



1e2018-002

2018 年度版

きぼうの桜計画



2018 年 4 月

一般財団法人ワンアース

一般財団法人ワンアース

<http://www.the-one-earth.org/jp/>



はじめに

世界観さえ変えてしまった2011年3月11日の大震災と津波。
しかしその直後の世界中からの支援を思えば、この未曾有の不幸は、
この星がひとつに結びつく、史上稀な機会であったのかもしれませんが。
幾万の御魂は風になったとしても、私たちは再生のための行動を起
こさなければならぬと信じております。

ここに、遙か宇宙を旅して、なお健気に生き抜く日本の花たちがあり
ます。2008年、日本各地一万人の少年少女の手で集められた、
桜の種が、国際宇宙ステーション「きぼう」へ旅しました。若田光一
さんとともに宇宙を旅した花のいのち（種）は、地上へ帰還後、各地
で芽吹き、花咲き、いのちの美しさを私たちに伝えてくれます。



この「きぼうの桜」を、復興各地に贈り、再生日本の夢と勇気のシ
ンボルとするプロジェクトが始動しました。
あたたかきご支援を戴きたく、どうかよろしくお願い申し上げます。

一般財団法人ワンアース
代表理事 長谷川洋一



きぼうの桜計画書

宇宙を旅した日本屈指の名桜たちの子孫、「きぼうの桜」を、再生のシンボルとして復興各地に贈呈し、津波到達点上に植樹する。これをきっかけに、各地の市民・青少年を主役とした地域交流・活性化を促進し、希望にあふれた文化活動を展開していく。

きぼうの桜事業とは・・・

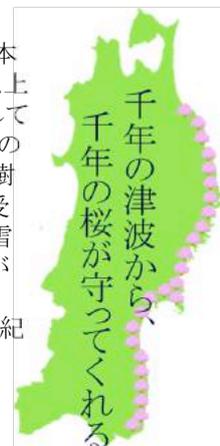


2011年の津波到達点

- ①巨桜が避難の目印に
- ②雄々しい宇宙桜は希望のシンボル
- ③新しい観光資源として
- ④東北海岸で宇宙桜の巡礼ができる

若田光一宇宙飛行士とともに宇宙を旅した日本屈指の名桜の直系子孫「宇宙桜」を津波到達点上に植え、千年風化しない避難の目印として、そして宇宙からも見える復興のシンボルとして、この星の子孫たちへ残す壮大な事業です。宇宙桜は、樹齢千年級の、日本を代表する巨桜の遺伝子を受け継ぎ、30年で堂々たる大樹に、100年後には雪山のような巨樹に成長し、千年後(次の大津波が来るとき)まで生き続けるでしょう。

きぼうの桜は、21世紀に生きる私たちが、31世紀の子孫たちに贈る未来遺産なのです。



【効果】

①恒久的な避難のランドマーク

→ 宇宙桜が安全圏を示す。千年以上生きる宇宙桜は、コンクリートや道路標識よりも息長く、次の災害までその役目を果たす

②希望のシンボル

→ 公園の桜の数倍巨大化する。尋常でないその生命力は、観る者に生きる力を与えてくれる。花の時期のみならず、葉の時期も鑑賞できる

③観光資源

→ 宇宙へ行った名桜は日本の宝物。巨大化するその偉容と稀少性があいまって、交通渋滞が起こるほどの観光名所になるであろう。さらに、各市町村を繋ぐ東北海岸での宇宙桜巡礼路が完成する

④新しい地域交流

→ 贈呈元との新たな絆が生まれ、青少年・市民レベルの地域交流が興る。数千年続く文化事業、そして新たな伝説作りの1ページとなる

【宇宙桜とは】

2008年に有人宇宙システム株式会社が行った社会貢献事業「花伝説・宙へ！」によって誕生した桜。日本各地で少年少女らの手によって集められた千年級の名桜(山高神代桜、根尾谷淡墨桜、三春滝桜、醍醐桜、ひょうたん桜、角館武家屋敷枝垂桜など)の種が、NASAのスペースシャトル・エンデバー号で打上げられ、若田光一宇宙飛行士とともに国際宇宙ステーション「きぼう」船内に8ヶ月半(2008.11/15 - 2009.7/31)滞在した。日本の名桜が宇宙飛行したというニュースはテレビ、新聞等を賑わし、英国BBCやフランスAFPなど海外でも話題となった。

地球に帰還した名桜の種は、そのごく一部が発芽し、「宇宙桜」が誕生した。同事業を発案した長谷川洋一が、2015年に一般財団法人ワンアースを設立し、宇宙桜による地域交流を推進している。宇宙桜の苗は稀少であり、各地域の宝物だが、ワンアースの呼びかけに応え、東北復興のためならばと各地で苗を増やし贈呈準備をしている。



山高神代桜
山梨県北社市
推定樹齢2000年
御手植・日本武尊



根尾谷淡墨桜
岐阜県本巣市
推定樹齢1500年
御手植・継体天皇



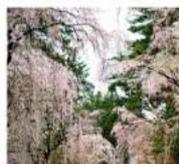
三春滝桜
福島県三春町
推定樹齢1000年



醍醐桜
岡山県真庭市
推定樹齢1000年
伝・後醍醐天皇御鑑賞



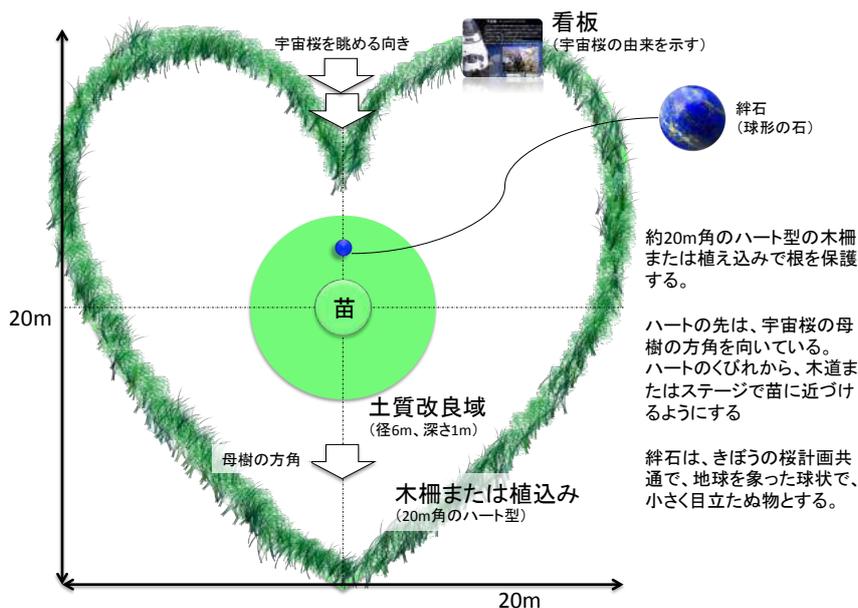
ひょうたん桜
高知県仁淀川町
推定樹齢500年
一説・武田勝頼植



角館武家屋敷桜
秋田県仙北市
推定樹齢300年超

【植樹候補地の必要条件】

- 2011年の津波到達点よりも上であること
- 公共の土地で、長期的な樹木の保護が期待できること
- 誰でも無料で観覧可能であること → 観光客のアクセスも考慮
- 20メートル四方程度の広さを持ち、周囲からも桜が見えやすいこと



**【活動経緯】**

- 宮城県気仙沼市(2011年5月説明。2012年3月、高知県仁淀川町より宇宙ひょうたん桜を贈呈→大島小中学校に植樹済み)
- 岩手県大船渡市(2014年3月、戸田公明市長に説明。植樹地検討中)
- 岩手県陸前高田市(2014年1月認定NPO桜ライン311の岡本翔馬代表に説明、合意の上、4月、戸羽太市長に説明。植樹地検討中)
- 兵庫県淡路市(2014年4月調整、植樹地を夢舞台の園地内に決定。2015年4月19日、阪神・淡路20年事業の一環で記念植樹実施)
- 岩手県釜石市(2014年9月5日、復興推進本部訪問。田中透副市長と協議し、植樹候補地・時期等含め計画を具体化中)
- 宮城県南三陸町(2015年7月1日、教育委員会訪問。御検討中)
- 岩手県 大槌町、山田町、宮古市(2015年7月14日説明、実施決定)
- 岩手県久慈市、洋野町、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町(2015年7月22-23日説明、御検討中。洋野町は実施決定)
- 岩手県庁 復興局(2015年7月24日 経過報告)
- 宮城県気仙沼市(2015年7月27日訪問、2012年に贈呈された宇宙ひょうたん桜の状態視察、あわせて再植樹提案、御検討中)
- 宮城県松島町、石巻市(2015年7月28日説明。石巻市は実施決定)
- 宮城県仙台市(2015年8月13日説明、御検討中)
- 宮城県女川町(2015年8月19日説明、御検討中)
- 宮城県利府町、塩竈市、多賀城市、岩沼市(2015年8月20日説明、御検討中。利府町は実施決定)
- 宮城県七ヶ浜町、亘理町、山元町(2015年8月21日説明)
- 福島県新地町、相馬市、南相馬市(8月24日説明)
- 福島県檜葉町、広野町(8月25日説明)
- 以上で東北三県の沿岸全市町村への提案完了
- 2015年10月 岩手県中北部市町村(洋野町、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、宮古市、山田町、大槌町、釜石市)訪問。洋野町および田野畑村にては植樹候補地確認。田野畑村長・石原弘様にご説明、等
- 2015年10月 宮城県北部市町村(利府町、石巻市、女川町、南三陸町、気仙沼市)訪問。石巻市は実施決定済み、植樹候補地(学校)確認
- 2015年10月19日 宮城県庁(復興推進課)に経過御説明
- 2015年12月10日 宮城県女川町、南三陸町が実施決定
- 2015年12月22日 岩手県野田村が実施決定
- 2016年2月2日 岩手県普代村が実施決定
- 2016年2月4日 岩手県山田町が実施決定
- 2016年3月9日 宮城県石巻市立住吉小学校に、宇宙スマレ2株を贈呈
- 2016年6月7日 石巻市立住吉小学校に宇宙スマレ約100株を贈呈、植栽
- 2016年10月17日 福島県檜葉町が実施決定(福島県内で初)
- 2016年11月2日 岩手県大槌町が実施決定
- 2016年11月4日 福島県福島市に提案、ご検討中
- 2016年11月4日 福島県飯舘村が実施決定
- 2016年12月26日 宮城県七ヶ浜町が実施決定
- 2017年3月11日 福島県檜葉町に植樹(宇宙神代桜)
- 2017年3月19日 岩手県洋野町に植樹(宇宙神代桜)
- 2017年3月27日 宮城県石巻市に植樹(宇宙星桜)
- 2017年3月30日 宮城県七ヶ浜町に植樹(宇宙ひょうたん桜)
- 2017年4月2日 福島県福島市に植樹(宇宙ひょうたん桜)
- 2017年5月30日 岩手県久慈市が実施決定
- 2017年7月4日 福島県大熊町、富岡町、浪江町が実施決定
- 2017年8月21日 第1回きぼうの桜サミットを宮城県七ヶ浜町で開催
- 2018年2月26日 岩手県釜石市に植樹(宇宙星桜)
- 2018年3月7日 鳥取県中部地震の復興を願い湯梨浜町に植樹(宇宙ひょうたん桜)



- 2018年4月11日 福島県浪江町に植樹(宇宙神代桜)
- 2018年4月11日 福島県富岡町に植樹(宇宙神代桜)
- 2018年4月14日 岩手県釜石市に植樹(宇宙滝桜)
- 2018年4月18日 福島県川俣町に植樹(宇宙ひょうたん桜)
- 2018年5月20日 第2回きぼうの桜サミット、兵庫県淡路島(夢舞台)で開催

【植樹にまつわる活動の流れ例】

- ① 各市町村における本計画実施の決済とワンアースへの通知
- ② 植樹候補地の選定とワンアース桜守による現地調査
- ③ ワンアースによる、苗木の種類の設定と植樹時期の調整
- ④ 苗の受領(市町村長など代表者が苗贈呈元地域を訪問、記者会見等)
- ⑤ 植樹イベント(2月から3月・桜が根付きやすい適期)
 - ◇ 贈呈元からの使節団来訪(市町村長または代表)
 - ◇ 合唱曲「きぼうの桜」(村田さち子作詞・しゅうさえこ作曲)



- ⑥ 地域振興と末永い交流
 - ◇ 返礼に復興地の青少年が贈呈元を訪問するなど、末永い交流
 - ◇ 東北植樹各地のネットワーク推進と新たな伝説の創出
- ⑦ 31世紀の子孫たちへ
 - ◇ 伝説作り、市民文化創成、宇宙桜種・苗などの交換等
 - ◇ きぼうの桜サミット 毎夏各地持ち回りで開催





1e2018-002

【贈呈元の宇宙桜の準備】

本計画への参加を表明または検討している桜と地域は次の通り

➤ これら地域では、接ぎ木、挿し木、または採り木等により、苗を準備中

宇宙の花	産地(提供元)	代表
角館武家屋敷の枝垂れ桜	秋田県仙北市	市教育委員会
三春滝桜	福島県三春町	鈴木義孝(町長)
山高神代桜	山梨県北杜市	渡辺英子(市長) 三枝基治(桜守) 松永直樹(実相寺住職・神代桜オーナー)
根尾谷淡墨桜	岐阜県本巣市	市教育委員会
高桑星桜*	岐阜県岐阜市	岐阜大学教育学部附属中学校 加藤詞伯(高桑星桜保存会長) 長島紘和(善覚寺・高桑星桜保存会)
醍醐桜	岡山県真庭市	春木基男(NPO 醍醐桜未来プロジェクト代表) 氏平薫明(桜守) 三船文彰(音楽プロデューサー)
ひょうたん桜	高知県仁淀川町	大石弘秋(町長) 大野敏光(前教育長) 金尾大蔵(桜守)
稚木の桜*	高知県佐川町	橋掛直馬参事
こすみれ	静岡県浜松市	桐澤千鶴(すみれ草花愛好会会長) 伊藤晋一郎(犬居すみれ会会長)
宇宙桜 4 種	東京都多摩市	多摩商工会議所
宇宙桜 4 種	兵庫県淡路市	株式会社夢舞台

(注* 上記、高桑星桜と稚木の桜は巨樹にはならない)

【一般財団法人ワンアース】 ®The One Earth Foundation

< 設立 > 2015年6月5日設立

< 目的 > 宇宙的視点から、この星の、いのちの美しさを体感し、ひとつの星で共生するという新しい価値観に基づいた文化交流で、世界を一つに繋いでゆく

ホームページ: <http://www.the-one-earth.org/jp/>メール: info@the-one-earth.org

< 名誉顧問 > 山崎直子宇宙飛行士

セルゲイ・アウデエフ宇宙飛行士(ロシア連邦英雄)

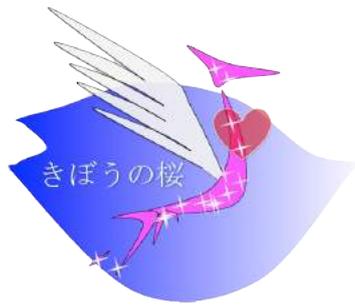
リロイ・チャオ宇宙飛行士(第10代国際宇宙ステーション船長)

< 代表理事 > 長谷川洋一

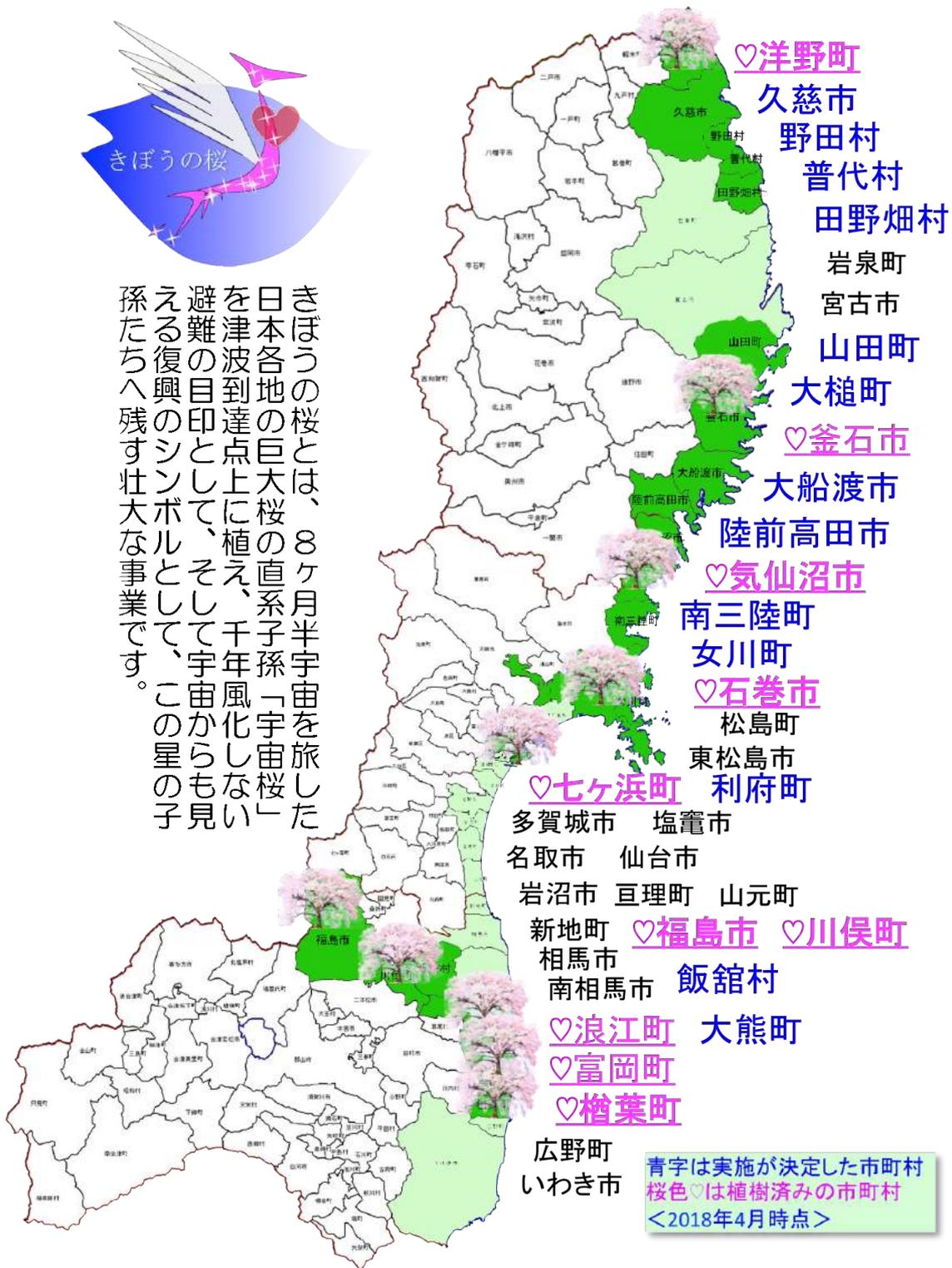
〒301-0003 茨城県龍ヶ崎市平台 4-20-6 TEL: 090-9230-8586

ゆうちょ銀行 ○六八支店 普通 1161739 名義・イッパンスァイタンハウジンワンアース

三井住友銀行 牛久支店(012) 普通 4361737 名義・イッパンスァイタンハウジンワンアース



きぼうの桜とは、8ヶ月半宇宙を旅した日本各地の巨大桜の直系子孫「宇宙桜」を津波到達点上に植え、千年風化しない避難の目印として、そして宇宙から見える復興のシンボルとして、この星の子孫たちへ残す壮大な事業です。



青字は実施が決定した市町村
 桜色♡は植樹済みの市町村
 <2018年4月時点>